

HSK

なんれん

# おとふけ

No. 59

昭和48年1月13日第三種郵便物認可

HSK通巻第380号

2003年11月10日

毎月10日発行(1部100円)

(会費に含まれています)

編集 財団法人北海道難病連音更支部

発行 北海道身体障害者団体

・定期刊行物協会(HSK)



**MERRY  
CHRISTMAS!!**

Merry  
Xmas



第13回 難病患者・障害者と家族の

## クリスマスパーティーへのおさそい

日時： 12月7日(日)  
13:00~15:30  
(12:15~受付)



会場： 音更町ふれあい交流館「すずらんど」  
音更町希望が丘5-10 (Tel.42-6600)

参加費： ひとり500円(小学生以上)  
(ケーキ、飲み物付) プレゼントもあります。



大きな声で「うた」をうたい、  
「ゲーム」で笑って  
「よさこいソーラン」をみんなで踊りましょう。

申込締切： 11月28日(金)



申込先： 難病連音更支部事務局 (Tel. FAX )

主催： (財)北海道難病連音更支部

共催： クリスマス実行委員会

※ボランティア、介助の方います。



## 日本患者家族団体協議会(JPC)

### 国会請願街頭署名活動終わる

10月5日、澄んだ秋空の下、町内の「産業まつり」会場で、JPC 署名活動を行いました。

多くの町民で賑わっている中、大きな声を出してのお願いに足を止めて、「私も難病なの」、「家族が難病で」と、進んで署名してくれる人がいれば、「俺も難病なんだ」と難病談義をしつつも通り過ぎる人もいました。

疲れて、呼びかけの声が出ない時は、正直なもので、人はスーッと避けていきました。署名活動をする時は、天候や、自らの体調等を考慮しつつ、無理のない状態ですが、安全で長く続けることにつながると思いました。

それでも、2時間の署名活動に、多くの人に署名していただき、募金に協力してもらいました。会場は、お年寄りの方も多く集まるので、椅子を用意し、テーブルの上には老眼鏡(度数の違うもの3種類)、大きめの募金箱を置きました。

募金箱が少し大き過ぎたのか、目が募金箱にいくと、署名を避ける人もいましたが、進んで募金してくれる人も多かったです。

多くの人に、難病があること、難病患者組織があることを知ってもらう機会には、なったと思います。

参加人数 役員 4人、署名数 95筆、募金 7109円

### お正月飾り販売にご協力を

今年も財政活動として お正月飾りの注文を受け付けます。ご協力いただける方には、チラシを送ります。

申し込み締切り 12月7日(日)

申し込み先 難病連音更支部 TEL・FAX

## 難病患者・家族の交流会 報告

10月19日(日)共栄コミセン2階研修室にて、難病患者  
家族の交流会を開催しました。当日は会員・家族(リウマチ、  
パーキンソン病、脊髄小脳変性症、フロン病、パーキンソン病、あぢら  
る会、心臓病の子供を守る会(心友会)、膠原病、腎友会)18人、  
託児ボランティアとして大谷短大生2人、そして帯広保健所の  
東辻保健師さんと音更町介護支援センターの春木保健師  
さんと合計22人の参加者でした。保健師さん方には、そ  
れぞれ仕事内容を話してもらったり、アドバイスをを受けたり  
しました。活発な話し合いとなり、公共機関や医療機  
関のかかわり方、内部障害者の交通費問題、10月から変わ  
った難病医療制度の手続上の問題点等、時間が足りない程  
皆さん問題意識をもって参加されてる方が多く見受けられ  
ました。今回参加出来なかった人も次回には是非参加  
して下さい。(こ)

### 編集後記

雪の便りが聞こえてくる季節となりました。  
「灯油値上り」の記事に、これから需要期なのに  
どうしてくれるのと思いつつ読みました。

12日にインフルエンザの接種を受けます。寒さ対策  
万全にして、何とか風邪をひかずにこの冬をのり  
きりたいものです。

クリスマスパーティには たくさんのご参加を!!  
(こ)

H.S.K.・なんれん おとふけ

編集人 (財)北海道難病連 音更支部 大久保 龍雄  
音更町

昭和48年1月13日 第3種郵便物認可

2003年11月10日発行 通巻第380号

発行人 北海道身体障害者団体定期刊行物協会 細川 久美子  
札幌市西区八軒8条東5丁目4-18